

自己評価報告書

2025年度

●自己点検者

設置代表者	白田 康則
校長	井上 貴由
主任教員	山岸 宏明

1) 教育目標・理念

評価項目	適切4・ほぼ適切3・やや不適切2・不適切1
学校の教育目標・理念が定められているか	④・3・2・1
社会のニーズ・生徒のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④・3・2・1
学校の教育目標・理念などが生徒や保護者・紹介機関に周知されているか	④・3・2・1

2) 学校運営

評価項目	適切4・ほぼ適切3・やや不適切2・不適切1
目的に沿った運営方針が策定されているか	④・3・2・1
事業計画に沿った運営方針が策定されているか	④・3・2・1
運営組織や意思決定機能が、規則などにおいて明確化されているか、有効に機能しているか	④・3・2・1

3) 施設・設備

評価項目	適切4・ほぼ適切3・やや不適切2・不適切1
安全面において問題はないか	④・3・2・1
授業を行う上で支障はないか	④・3・2・1
学校運営上で支障はないか	④・3・2・1

#### 4) 教育活動

評価項目	適切4・ほぼ適切3・やや不適切2・不適切1
教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか	④・3・2・1
教育理念や生徒のニーズを踏まえた教育機関として、教育到達レベルの確認や補講などが明確にされているか	④・3・2・1
生徒や時代のニーズに合ったカリキュラムの作成や教育方法の工夫・開発などが行われているか	④・3・2・1
生徒からの授業評価が実施されているか、また授業を評価・改善する体制が整備されているか	④・3・2・1
成績評価の基準が明確になっているか	④・3・2・1
教職員の能力開発の為に研修などが行われているか	4・③・2・1
教員への定期的な研究会・勉強会・研修が行われているか	④・3・2・1

教職員の能力開発のための研修に関し、定期的に内部で研修を行ったり、外部の研修や勉強会などに参加することを通して、業務に必要な能力の向上に努めている。ただし、大阪校は開校2年目であり、今後の教員を増員していく。質を担保した教育を安定的に行っていくためには、さらに能力開発の研修に力を注いでいく必要があるため、ほぼ適切と評価した。

また、教員への定期的な研究会・勉強会・研修については実施している。2025年度は通年で6回の内部研修を行った。また、一部の教員については外部の研修を利用したり、各勉強会に参加したりして大阪校の教育に授業や教務事務などの業務を通して還元してもらっている。

#### 5) 学習の成果

評価項目	適切4・ほぼ適切3・やや不適切2・不適切1
卒業の認定が適正に行われているか	④・3・2・1
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	④・3・2・1
日本語能力試験や日本留学試験の結果を把握し分析しているか	④・3・2・1
日々の学習成果を確認しているか	④・3・2・1

#### 6) 生徒支援

評価項目	適切4・ほぼ適切3・やや不適切2・不適切1
学習面で遅れがちな生徒に対する支援が行われているか	④・3・2・1
進学・就職に関する支援体制が整備されているか	④・3・2・1
生徒相談に関する体制が整備されているか	④・3・2・1
生徒の経済的側面に対する支援体制が整備されているか	④・3・2・1
生徒の健康管理を担う組織体制があるか	④・3・2・1
生徒の生活環境への支援が行われているか	④・3・2・1

## 7) 生徒の受入れ募集

評価項目	適切4・ほぼ適切3・やや不適切2・不適切1
生徒募集活動が適正に行われているか	④・3・2・1
生徒募集活動において、教育成果や学習指導状況が正確に伝えられているか	④・3・2・1
学納金は妥当なものとなっているか	④・3・2・1

## 8) 財務

評価項目	適切4・ほぼ適切3・やや不適切2・不適切1
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	④・3・2・1
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④・3・2・1
財務について会計監査が適正に行われているか	④・3・2・1
仲介手数料は妥当なものとなっているか	④・3・2・1

## 9) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切4・ほぼ適切3・やや不適切2・不適切1
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献が行われているか	④・3・2・1
生徒のボランティア活動を奨励・支援しているか	④・3・2・1
地域や関連行政との交流や情報交換が行われているか	④・3・2・1